

令和7（2025）年2月27日

令和7（2025）年度10月入学及び令和8（2026）年度4月入学・10月入学  
金沢大学大学院法学研究科法学・政治学専攻（修士課程）入試に係る変更

令和7（2025）年度に実施する令和7（2025）年度10月入学及び令和8（2026）年度4月入学・10月入学法学研究科法学・政治学専攻（修士課程）入試について、次のとおり変更します。  
詳細は、令和7（2025）年4月下旬までに公表予定の学生募集要項を確認してください。

(1) 選抜区分

以下のとおり、3つの選抜区分を実施します。

旧選抜区分	新選抜区分
一般選抜 外国人留学生特別選抜 学内推薦特別選抜 短期（1年）在学型選抜 社会人特別選抜 台湾協定校特別選抜	一般選抜
英語による特別選抜	英語による特別選抜
日本法教育研究センター修了者特別選抜	日本法教育研究センター修了者特別選抜

(2) 選抜方法

出願書類とオンラインでの口述試験の評価に基づき選抜します。なお、一部の専門分野において、課題レポートの提出を求める場合があります。

(3) 外国語試験のスコア

一般選抜で求める外国語試験のスコアのうち、TOEICとTOEFLの下限を変更します。

外国語試験	旧	新
TOEIC（L&R）	600	570
TOEIC（L&R）IP TEST（本学主催で実施したもの）	600	570
TOEFL-iBT（Home Editionを含む）	61	56

①日本国籍を持つ社会人には外国語試験のスコアの提出を求めません。

②一般選抜を受験する日本語を母語としない者と、日本法教育研究センター修了者特別選抜を受験する者は、日本語能力試験（JLPT）のN2レベル以上の証明書、又は志願者がN2レベル以上の日本語能力を有することを確認できる大学専任教員※による推薦書を提出してください。

(4) 「データプライバシー・エキスパート養成プログラム (法学・政治学)」の新設

本プログラムの新設に伴い、令和 8(2026)年度 4 月入学から高度専門職コースで入試を実施します。本プログラムの詳細は、募集要項にてお知らせします。

※日本法教育研究センター修了者特別選抜受験者は、日本法教育研究センター教員

令和7(2025)年3月21日 追加

○データプライバシー・エキスパート養成プログラム(法学・政治学)について

令和8(2026)年4月から、法学・政治学専攻では「データプライバシー・エキスパート養成プログラム(法学・政治学)」を開始します。法学・政治学専攻では、個人情報を守りつつ様々なデータを調査し分析する能力を備えた人材を養成します。原則、このプログラムの授業科目は日本語で行います。

**【選抜区分】**

一般選抜 高度専門職コースのみ

**【出願書類】**

統計調査士の証明書又は社会調査士に関する証明書の提出が必要です。

- ・統計調査士に関する証明書：試験直後に提示される試験結果レポート又は試験日から約4～6週間後に送付される「合格証」の写し
- ・社会調査士に関する証明書：社会調査士(キャンディデイト)取得証明書